

2020 年 12 月 12 日

担当者: 小 平 久

## 今日の市況

◎：製油所の稼働が新型コロナウイルス感染症拡大初期の春先の水準に持ち直している。石油連盟の「原油・石油製品供給統計週報」（石連週報）によると、12月第2週（6月12日）の原油処理量は308万187崙となり、4月第1週（3月29日～4月4日）以来、36週ぶりに大台の300万崙を上回った。常圧蒸留装置の稼働率

（設計能力稼働率）も80%に上昇。80%台に達するのは3月第4週（22～28日）から37週ぶりとなる。

◎：原油処理量は前年同期修理シーズンが終わったほか、本格的な需要期に入った灯油の生産を増やしている。12月第2週の灯油の推定週間出荷量は47万7465崙となり、今シーズン初めて40万崙の大台を突破している。

◎：製油所では秋の8%の水準に引き上がり、4月第3週（12～18日）以来、34週ぶりに80%台後半をつけた。

◎：原油処理量は前年からの落ち込み幅も縮まっている。前週（11月29日～12月5日）までは33週続けて50万崙を超えていたが、38万7966崙に縮小。前年同期の88%に縮小。前年同期の88%に縮小。

**原油処理量30万kl上回る**

2020 年 12 月 18 日 担当者: 小坂

石連杉森会長会見  
**原油は50ドル超え推移**  
**ガソリン車販売**  
**禁止は想定内**



石油連盟の杉森務会長（ENEOSホールディングス会長）は17日に定例会見を実施し、足元の需要動向や原油価格の展望について語った。原油価格（ドバイ）の展望については「当面は50ドルを少し超えて推移するだろう」との予想を示した。2030年代半ばにガソリン車の新車販売禁止が検討されているという一部報道に関して「カーボンニュートラル達成には車の電動化が必要だと理

解している。『40年にガソリン需要が半減する』という中長期の予想もこうした動きを織り込んでいた。特段驚くことでは無い」と語った。

新型コロナウイルスワクチン開発にともなう需要回復の期待感から、ドバイ原油は16日時点で50ドルを超え、回復した。『ワクチン早期供給と米国の追加経済対策に伴う石油需要回復への期待感』から原油市況が維持されていると分析した。

カーボンニュートラル推進に向け、19年に作成した『石油産業の長期低炭素ビジョン』を見直す必要性にも言及した。石油連盟内部で議論し、近日中に公開する意向だ。また、小泉進次郎環境大臣がカーボンプライシングの議論再開を表明したことに

関し「石油連盟としては石油製品への単純な炭素税追加には絶対反対だ。ただ、現在の税制も含めて何がよいかどうかをしっかりと整理していきたい」と語った。

2020 年 12 月 18 日

担当者: 小野云

## エネ研・小山専務理事レポート

日本エネルギー経済に、協調減産参加国の 価下落で生産減少に追いついた。WTIは、米国・イランを取るが、有効なワクチン 況の安定化に成功し、第2四半期以降、プラ 復帰」と題するレポートを発表。その最大の要因は、新型コロナウイルスへの期待がもたらした将来への希望が、市場の先行きに影響を与えた指摘している。

供給サイドで注目する国シエールオイルの存在は、引き続き原油価格の上値を重くする存在として機能し続ける。考えられ、市場関係者 足元では、石油需要

の市場復帰である。バ 得ない。イラン政権は、核合意 ワクチンの効果や副 への復帰の方向性を示 作用などは、未知数・ に影響を及ぼしてい 峻している。現実に 不透明の部分もまだある。中国はいち早く状

の増勢を支える点で、 中国の需要回復が市場

油価が大幅に低下し た時期は、その状況を 利用して、中国は戦略 石油備蓄の積み増しを 実施したと見られてい

## ブレント原油

# 9か月ぶりに50ドル台復帰

あるとの見方を示し、ルオイル増産が再び始 も多い。 可能性は高い。米 国シエールオイルの存 が示されれば、いずれ と世界経済の好転は、 比マイナスの石油需要 なる。コロナ禍の終息 並み二〇二〇年は前年 世界の主要地域が軒 込みである、とまとめ

供給サイドで注目する 国シエールオイルの存 在は、引き続き原油価 どのかのタイミングで 世界の石油需要増加を とするなか、中国だけ は通年でわずかではあ

供給サイドで注目する 国シエールオイルの存 在は、引き続き原油価 どのかのタイミングで 世界の石油需要増加を とするなか、中国だけ は通年でわずかではあ

供給サイドで注目する 国シエールオイルの存 在は、引き続き原油価 どのかのタイミングで 世界の石油需要増加を とするなか、中国だけ は通年でわずかではあ

油業預知



# ウメモト インフォメーション



2020 年 12 月 18 日

担当者: 小松

## 出光が価格改定

### ポリカーボネート樹脂

# 100円プラス/kg以上

出光興産は二六日、ポリカーボネート樹脂 (TARFLONTA RFLONNEO) の価格改定について、二二日出荷分から、一〇〇円プラス/kg以上とすることを発表した。

主な用途は電子電機部品、家電部品、自動車部品、建材である。

ポリカーボネート (PC) のアジア市況は、昨今の中国を中心としたアジア圏の需要回復に伴い、二〇二〇年半ばを底値に価格上昇を続ける見込み。

また、主原料であるビスフェノールAも需給のひっ迫に伴い、急激に価格上昇が進んでおり、大幅なコストの上昇が見込まれている。なお、想定した市況環境が大きく変動する場合は修正することもあるとしている。





# ウメモト インフォメーション



2020 年 12 月 12 日

担当者: 小野

日本パレットレンタル (JPR) は環境貢献の取り組みを加速する。パレットハウスジャパン (大阪府東大阪市) と連携して、木製パレットの廃材をウィンテージ家具やDIY向け建材などに再生させることで、持続可能な社会の実現に貢献する。

パレットハウスジャパンは、100%SDGs (持続可能な開発目標) を掲げるサステイナブル企業。見捨てられた廃古

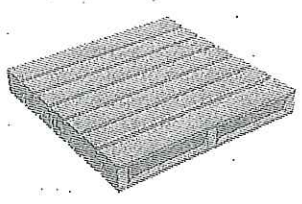
## 家具、DIY向け 木製パレット廃材を再生

材をもう一度社会に戻すことを目的に設立。「家具や空間と人々の笑顔」をコンセプトに技術と商品の美しさが評価され、オフィスや店舗など大型商業施設のフードホール廃材家具などを製作している。

JPRは木製パレット

## パレットハウスジャパンと連携

木製パレット



の廃材をパレットハウスジャパンに提供する。産業廃棄物として処理される木製パレットにデザインやアイデアといった付加価値を持たせること

で、ウィンテージ家具やDIY向け建材など別の新しい製品にアップグレードして再生利用される。

レンタル品として利用される木製パレットの所有者はJPRとなり、レンタル期間中は契約者の所有となる。所有者への断りなしに不正利用(使用や解体加工)することは違法になるため、今回は利用中のレンタルパレットと混同しないよう板材に加工して提供する。